



西条ロータリークラブ 週報

週報 2019年10月10日 10月第2例会

例会日 木曜日 グランラセーレ東広島

事務局 東広島商工会議所会館3階

会長 小早川 清 幹事 菅生 一郎



本日の例会 情報集会の発表 第2686回

- 12:30 点鐘 (小早川会長)
ロータリーソング 「それでこそロータリー」
四つのテスト (職業奉仕委員長)
お客様の紹介 (金好副会長)
会長時間 (小早川会長)
お祝い時間
☆結婚記念日
今谷会員 (昭和34年10月22日) 60周年
佐々木会員 (昭和39年10月18日) 55周年
竹内会員 (昭和43年10月13日)
小早川会員 (昭和46年10月12日)
川口会員 (昭和59年10月28日) 35周年
☆入会記念日
松重会員 (平成5年10月7日)
三名田会員 (平成29年10月5日)
☆会社創立記念日
小松会員 (昭和36年10月)
- 12:40 会食時間
出席報告・スマイルボックス発表
委員会報告
幹事報告
- 13:00 【例会プログラム】
情報集会の発表 クラブ研修(情報提供) 委員会担当
- 13:30 点鐘 (小早川会長)

それでこそロータリー
作詞/作曲
矢野 一郎 (東京RC)

どこで会っても
やあとのおうよ
見つけた時にゃ
おいと呼ぼうよ
遠いときには
手を振り合おうよ
それでこそ
ローローロータリー

お知らせ

★今後の例会スケジュール

- 10月17日(木曜日) 例会休み *10月14日祝日振り替え
- 10月24日(木曜日) 『今さら聞けない、マイロータリー』 中 洋一 様 (尾道RC)
- 10月31日(木曜日) 白島洋司ガバナー補佐公式訪問
- 11月 7日(木曜日) 例会休み *11月3日祝日振り替え
- 11月14日(木曜日) 晝田真三ガバナー公式訪問
- 11月21日(木曜日) 地区補助金の報告 金好ロータリー財団委員長



皆さん今日は、会長の挨拶をさせていただきます。

先月の9月5日、ロータリー財団の地区補助金というプログラムを使って東広島市社会福祉協議会に軽自動車を寄贈したところですが、今日はロータリー財団の話をしていきます。

ロータリーが発足して間もない1917年6人目の会長アーチ・クラフという人が世界的規模で慈善、教育、社会奉仕の分野で良いことをしよう、その為に基金を立ち上げようと提案しました。それで彼が第一号の出資者となったかということそうではありません。

その基金の最初の金額は26ドル50セントでした。ある雑誌によりますとクラフさんに記念品を贈呈したが、その残金が26ドル50セントだったので、理事会でそれを基金に回すことにしたのだそうです。

それから現在までに40億ドル、日本円で4240億円以上の資金が提供されているそうです。

千里の道も一歩からとはこのことでしょう。

しかしその道のりは紆余曲折しております。一つの例としてロータリーの特別プログラムになっています、ポリオ・プラスを見てみますと、もともとは1979年(昭和54年)国際ロータリーの理事会で、3H補助金制度を設立したことから始まります。

3Hとは、Health(保健)、Hunger(飢餓追放)、Humanity(人間尊重)の3つです。その保健の一つの活動として同じ1979年、フィリピンの子供600万人にポリオワクチンを接種しました。1983年になりましてこの3Hプログラムはロータリーのプログラムから、ロータリー財団に引き継がれました。1985年、WHO(世界保健機構)との共同事業となり、ゲイツ財団などを加えて世界的に取り組んでいます。実はこのゲイツ財団からの支援を受ける上で、ロータリーも相応の拠出をすることが決まっています。西条ロータリークラブでは、一人年間3,850円をご負担いただいているところです。また国際的有名人では俳優のジャッキーチェンやプロゴルファーのジャックニコラウスなど多くの有名人も寄付をしています。

さて一方、この3H補助金制度は2001年解除となりました。それではこの保健、飢餓追放、人間尊重はどこへ行ったかですが、地区補助金やグローバル補助金に引き継がれていると思います。

この他、ロータリー財団プログラムでありました国際親善奨学金制度や、GSEといって働いている若者数名を他国に引率して見学させるというプログラムも、地区補助金やグローバル補助金に引き継がれました。

国際ロータリーは独自にプログラムを持っています、ポリオ・プラスに関しては、ロータリー財団がお金を出しているようですが、すべてのロータリーのプログラムにお金を出しているわけではありません。

正式には国際ロータリーのロータリー財団というそうです、区別しにくいのはそのせいだと思います。



新会員卓話

川口 伸二 会員

田雁 徹 会員

角 享 会員



例会通信 (10月3日例会)

★お客様の紹介

- 中濱 真一 さま (プレスネット)
- 貞岩 敬 さま (東広島RC)
- 金 燕 さん (西条RC奨学生)



金 燕 さん



四つのテストを唱和する、
要源職業奉仕委員長

スマイル・ボックス (Smile Box) 10月3日例会出宝分

本例会:32,000円 (今年度累計金額 197,000円)



会場監督(出席)委員会
高原委員長

スマイル・ボックスとは、例会場で会員が自由意思で善意の寄付金を入れる箱(ボックス)です。会員、家族、事業場等の慶び事、お祝い事をスマイルしながら披露し、喜びを分かち合い、又失敗したり、迷惑をかけた時もユーモアたっぷりに苦笑し、例会を賑わせて親睦を増進します。集まったお金は、西条ロータリークラブ奨学金として使われますので、スマイル・ボックスへの出宝、宜しくお願いします。

出席報告 (10月3日例会)

例会出席は正会員の最も基本的な責務で、会員がお互いに胸襟を開いて親交を深め、奉仕を語り合う機会です。会員は、クラブで定めた前半・後半の6ヶ月間に、自己の所属クラブでは、それぞれ30%以上出席し、且つ、年間通算の出席率は出席補填を含めて50%以上であることが必要です。また、例会は概ね1時間ですが、少なくともその60%は会場に止まる義務があります。

◆会員数 35名 ◆出席者 30名
◆来訪者 3名 ◆欠席者 3名
◆免除者 2名
◆9月13日の欠席者 15名
◆メイクアップ 14名
★出席率 97.14%
★通算出席率 99.71%

ロータリー特別月間 Special Month in Rotary

10月：「経済と地域社会の発展月間」 (Economic and Community Development Month)

貧困地域の経済発展を目的とした、起業家、地域社会のリーダー、地元団体を含む地域ネットワークの向上、雇用創出、支援が行き届いていない地域社会での貧困の削減、経済と地域社会の発展に関連した仕事に従事することを旨とする専門職業人のための奨学金支援を強調する月間である。

10月：「米山月間」*日本独自の特別月間 (Yoneyama Month)

クラブはこの月に特に米山奨学事業の意義を深く認識し、寄付金を募る活動をする。そのために米山奨学生や地区役員・委員の卓話を聞き、更に奨学会から提供される資料をもとにクラブフォーラムを開催したりすることが推奨されている。

10月24日の「世界ポリオデー」ロータリーとポリオ Vol.1

ポリオとは

ポリオ(急性灰白髄炎)は、ウイルス感染によって発症する病気で、ワクチンでの予防が可能です。感染した場合、ウイルスが神経組織に入って身体まひを引き起こし、ときには死に至ることもあります。5歳以下の子どもに感染する確率が高く、「小児まひ」とも呼ばれています。ポリオはワクチンで予防可能ですが、治療法はありません。ほかの多くの疾病とは異なり、ポリオは根絶が可能です。

ポリオプラス

30年以上にわたり、ロータリーとそのパートナー組織は、ポリオを世界から根絶する取り組みを行っています。ロータリーのポリオプラスプログラムは、子どもを対象とした大々的な予防接種を通じてポリオの根絶をめざす、世界で初めての取り組みでした。世界ポリオ根絶推進活動(GPEI)の中心的パートナーであるロータリーは、主にアドボカシー(政府への働きかけ)、ファンドレイジング、ボランティア動員、認識向上に貢献しています。

ロータリー会員は、これまでに19億米ドル以上を寄付し、122カ国、25億人以上の子どもに予防接種を行うために多大なボランティア時間を捧げてきました。また、アドボカシーを通じて各国政府からの80億ドル以上の資金を確保する上で重要な役割を担ってきました。

西条ロータリークラブ

創立 1964年5月11日 例会日 毎週木曜日 12時30分~13時30分

事務局 東広島商工会議所会館3F 東広島市西条中央7-23-35

TEL(082)420-0320 FAX(082)420-0319

西条RC公式ウェブサイト <http://www.saijo-rc.jp> メール saijorc@eagle.ocn.ne.jp

会長 小早川 清 副会長 金好 康隆 幹事 菅生 一郎 副幹事 森 哲也